



官民協働海外留学支援制度

～トビタテ！留学JAPAN 新・日本代表プログラム～ 【拠点形成支援事業】

「徳島の未来を拓くグローバルリーダー育成事業」
説明会(生徒・保護者・教員等対象)

徳島の未来を拓くグローバルリーダー育成協議会事務局





目次

「徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業」概要

- 1 事業の概要
- 2 事業の特徴
- 3 募集コース
- 4 要件

応募と選考について

- 1 選考の流れと応募方法
- 2 留学計画の注意点
- 3 留学計画の作り方

参考情報

- 1 応募への準備まとめ
- 2 留学大図鑑
- 3 トビタテ公式YouTube
- 4 トビタテ公式SNS
- 5 お問い合わせ先



「徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業」 概要

1

事業の概要



募集要項P.1

トビタテ！留学JAPANとは

政府だけでなく、官民協働のもと社会総がかりで取り組む「留学促進キャンペーン」

意欲と能力のある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一步を踏み出す機運を醸成することを目的として、2013年10月より開始した取り組み。

日本代表プログラム

留学促進キャンペーン「トビタテ！留学JAPAN」の
機運醸成フラッグシッププロジェクト



大学生・高校生 **9,471人** を採用

募集要項P.1

トビタテ！留学JAPAN

産学官協働のもと社会総掛かりで取り組む「留学促進キャンペーン」

留学プラットフォーム

- ・産業界、自治体、学校等による既存の留学支援の取り組みを可視化
- ・留学奨学金制度や留学プログラム、留学啓発機会に全国のより多くの主体(特に自治体、高校、大学)が積極的に取り組む状態を目指す

新・日本代表プログラム

5年間で5,000名の生徒・学生に経済面を中心に留学支援を行い、留学機会を創出する事を通じて、日本の留学機運を再度盛り上げる

**高校生 4,000名
大学生 1,000名**

- ・日本の未来を創るグローバルリーダー像と留学を通じた人材育成のアップデートを図る
- ・高校生等対象：「社会(地域)にイノベーションを起こすグローバル探究リーダー」の輩出
- ・**留学モデル拠点地域を全国に構築**

価値イノベーション人材ネットワーク

- ・トビタテコミュニティの更なる活性化
- ・国内外の多様なステークホルダーとの協働の促進
- ・価値イノベーション人材の輩出

令和7年9月に
徳島県が拠点地域の1つとして
採択

ビジョン

日本の若者が世界に挑み、“本音と本気”で国内外の人々と協働し、創造と変革を起こす社会

コンセプト

Challenge, Connect, Co-create

※3つの事業を、独立行政法人 日本学生支援機構(以下「機構」という。)において実施します。



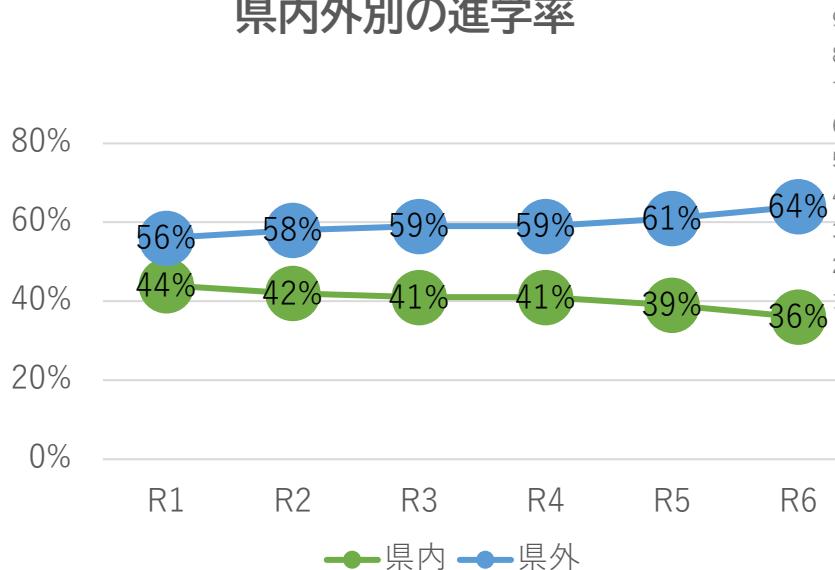
事業実施の背景

徳島県の現状：人口減少とグローバル化の進展

①少子高齢化・若年層流出による労働力不足、過疎化の進行

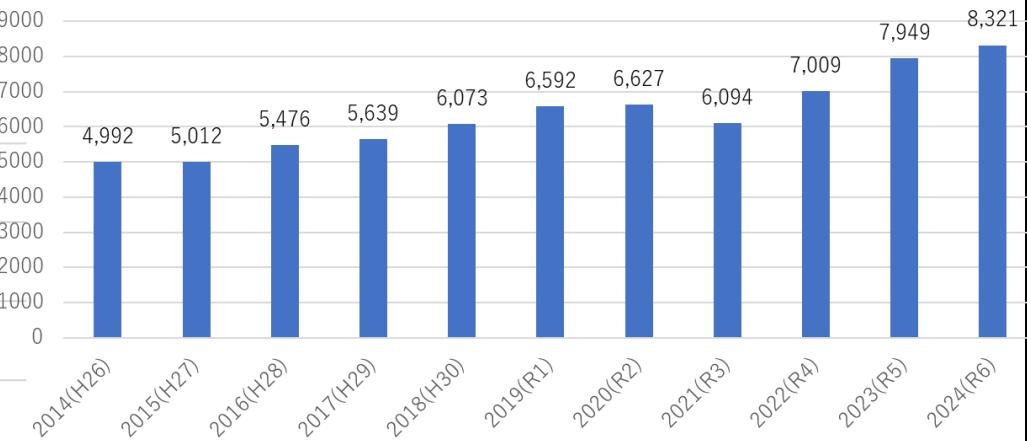
②外国人居住者数

県内高等学校卒業者の大学・短大の
県内外別の進学率



令和元年度から令和6年度の徳島県教育便覧をもとに作成

徳島県在留外国人数の推移



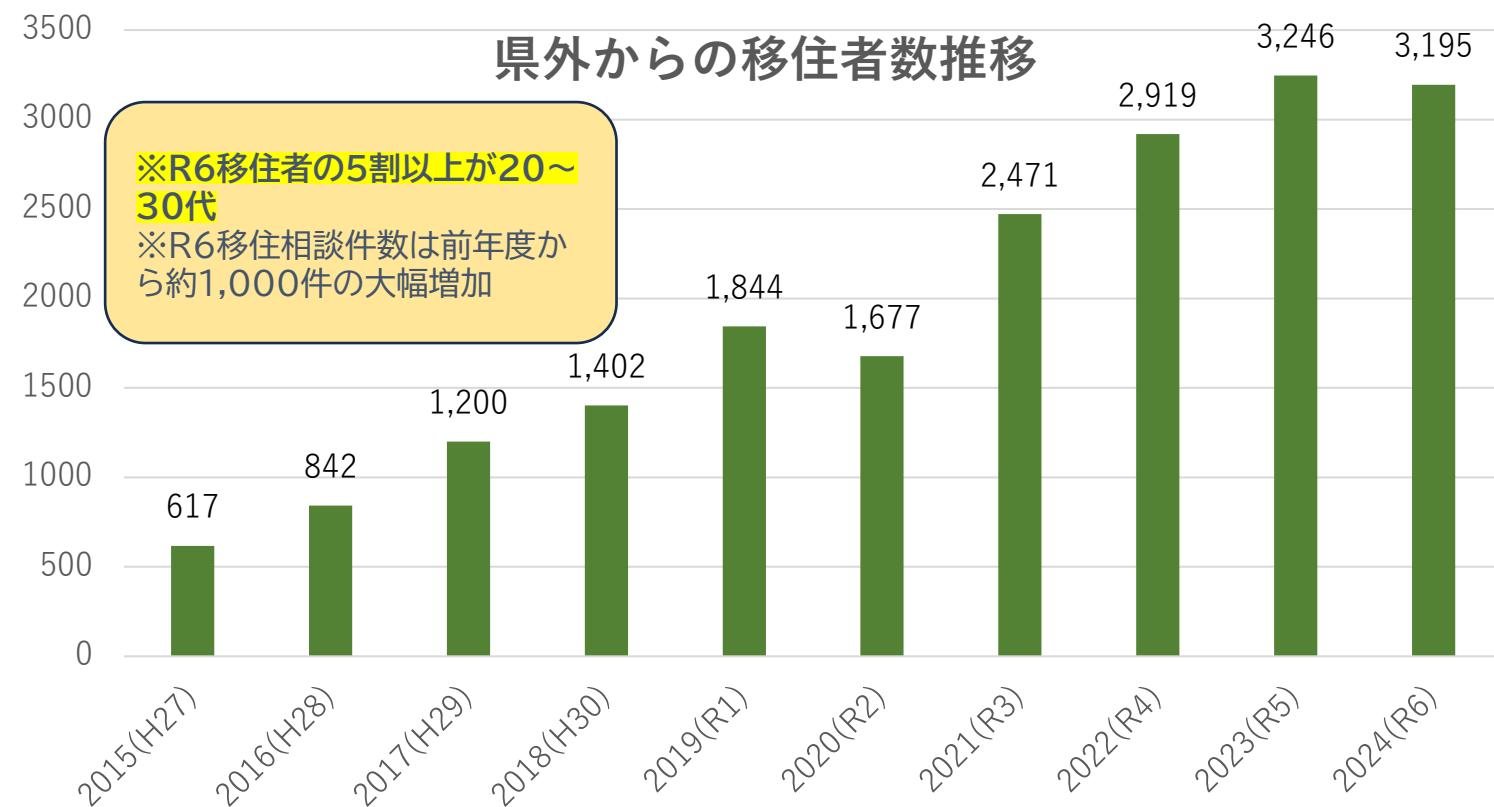
徳島県多文化共生・人権課統計情報により作成



事業実施の背景

徳島県の状況：新たな人の流れと地域の可能性

③他県からの移住者の増加





事業実施の目的

海外での「異文化体験」や「探究活動」を伴う留学を徳島県内の产学研官が連携し、高校生等に支援することを通じて、

- ・国際社会の中で、これから地域の方向性を考える視座
- ・国内外の他者と協働して、失敗を恐れず課題解決に挑戦し続ける強い意志
- ・地域への愛着を持ち、その発展に貢献しようとする志

等を持つグローカルリーダーを育成。

事業実施の内容

徳島県内の高等学校等に在籍する生徒を対象に、諸外国及び諸地域への留学に必要な費用の一部を奨学金・留学準備金として支給するとともに、留学経験の質を高めるため、留学の前後に研修・オリエンテーションの提供及び留学後の継続的な学習や交流の場としての派遣留学生ネットワークを提供。



派遣留学生

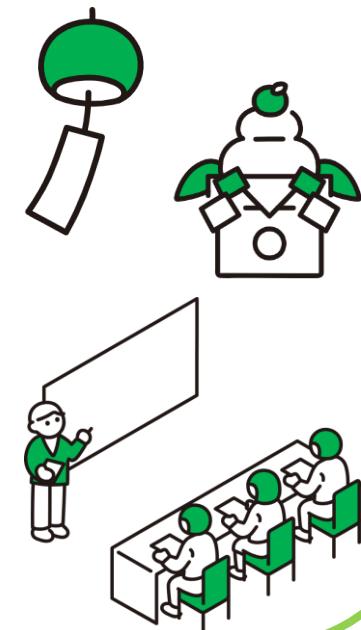
Ambassador

留学中は「日本や徳島のアンバサダー(大使)」としてその良さを発信



Evangelist

留学生増加のため「留学のエヴァンジェリスト(伝道師)」として活動





1

日本の未来を創る将来のグローバル探究リーダーとして、留学を通じて以下に掲げるような素養を身に付ける意欲を有する人材

- ・世界の人々との交流を通じて得た学びから、多様な価値観を柔軟に取り入れようとする意欲
- ・独自の視点や考えを有し、社会のために貢献しようとする志
- ・好奇心を原動力にして、自由な発想で新たな価値を創造する力
- ・探究心を持ち続け、視野を広げ情報収集しようとする姿勢
- ・失敗を恐れず、未知の領域に試行錯誤しながら挑戦し続ける強い気持ち
- ・自らリーダーシップを発揮し、周囲を巻き込む力
- ・多様な人々と真摯に向き合い、対話して協働する姿勢

2

「新・日本代表プログラム」の派遣留学生としてふさわしい規律ある行動をとる自覚と自律性を有する人材

3

機構が主催する事前・事後研修および本制度で実施する事前・事後オリエンテーション、活動報告、報告会、派遣留学生ネットワーク等における諸活動に主体的に参加する人材

4

留学先において日本や徳島の良さを発信する「アンバサダー活動」を行い、留学中や帰国後に日本において留学の意義や成果を積極的に発信し留学機運醸成に寄与する「エヴァンジェリスト活動」に主体的に参画する人材

5

本事業では、上記の人物に加え、特に以下のような人材を支援します。

- ・徳島を見つめ直し、地域課題に自ら問い合わせ立て、解決へと挑むアントレプレナーシップを持つ人材
- ・海外留学先において、徳島県の魅力をアピールし、新しい価値観を地域に還元できる人材
- ・プログラム参加体験を次代に伝え、徳島の発展に貢献できる人材

「徳島の未来を拓くグローバルリーダー育成事業」 概要

2

事業の特徴



1

民間寄附等による返済不要の奨学金・留学準備金

2

留学計画を自分で自由に設計できる
座学だけではない、多様な探究活動を支援(探究活動のみの留学も対象)

3

充実した事前・事後オリエンテーション

4

派遣留学生ネットワークの提供



特徴① 奨学金等による経済的支援

募集要項P.11～P.14

1

民間寄附等による返済不要の奨学金・留学準備金

家計基準内

家計基準外

奨学金月額
[支給対象月1回分]

留学先国・地域により

120,000円
or
160,000円

一律 60,000円

留学準備金
[定額]

留学先国・地域により 210,000円 or 350,000円
(アジア地域) (その他の地域)

★奨学金に含まれるもの : 留学計画の実行にかかる現地活動費及び授業料相当額

★留学準備金に含まれるもの : 事前・事後研修参加費、往復渡航費、査証取得や予防接種等、
留学準備にかかる費用の一部



特徴① 奨学金等による経済的支援

募集要項P.11~P.14

奨学金の支給総額の算出

奨学金月額

- 家計基準と留学先国・地域によって異なる金額を適用
- 複数の留学先国・地域がある場合、
 - 留学期間(日数)が最も長い留学先国・地域の金額を適用
 - 留学期間(日数)が同じときは、金額が高い方の地域区分を適用

※支給対象の月の数に応じて奨学金月額を支給します。カレンダー上の月の数ではありません。

支給対象月数

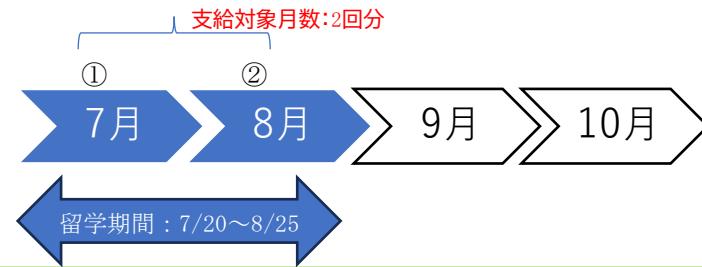
$$\text{留学期間の日数} \div 31 = \text{支給対象月数}$$
 ※小数点以下切り上げ

支給総額

$$\text{奨学金月額} \times \text{支給対象月数} = \text{奨学金支給総額}$$

<例>

奨学金月額	留学期間	留学期間(日数)	支給対象月数	奨学金支給総額
16万円	7/20-8/25	37日	2回分	32万円



必ず募集要項で詳細を確認してください。



2

留学計画を自分で自由に設計できる

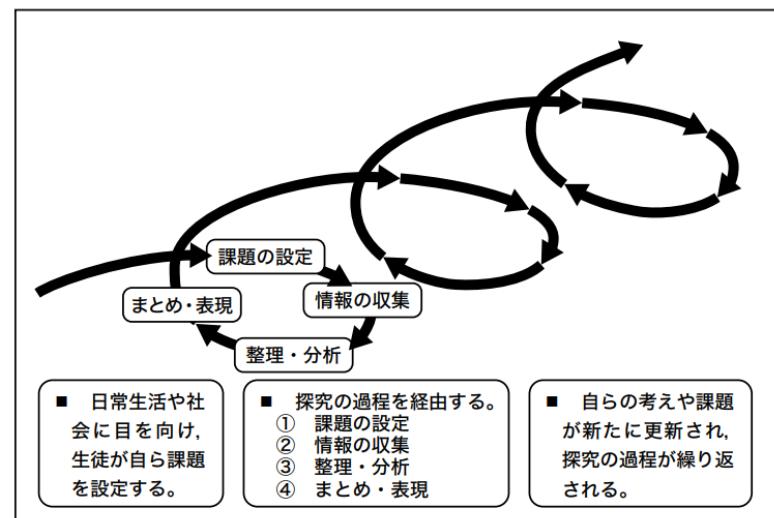
座学だけではない、多様な**探究活動**を支援(探究活動のみの留学も対象)

探究活動

●自らの興味、関心に基づいて「問い合わせ」または課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら進めていく活動。

●自ら「問い合わせ」や課題を設定し、試行錯誤しながら自ら答えを導き出すという「探究心」を大事にしながら行う学修活動。

探究における生徒の学習の姿



出典:文部科学省「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説。総合的な探究の時間編」



特徴② 探究活動

探究活動とその他の学修活動の割合は、自由に立案することができます。

探究活動のみの留学計画も支援の対象です。

※語学学習のみの留学は支援対象外です。ただし、語学学習が留学全体の準備過程又は補助的位置づけとして計画の一部に含まれている場合は、支援の対象とします。



例1

語学学校や現地校への通学の前後に
探究活動を行う留学計画

その他の学修活動

探究活動

探究活動

その他の学修活動

例2

語学学校や現地校への通学と並行して
探究活動を行う留学計画

その他の学修活動

(授業がないタイミングで)
探究活動

例3

語学学校や現地校への通学はせず、探究活動のみ
を行う留学計画

探究活動



- 探究活動の時間数の指定はありません。
- 例①と例②のように座学と探究活動を組み合わせる場合も、例③のように探究活動のみを行う場合も、活動を行う受入先機関が必要です。



3

充実した事前・事後オリエンテーション

留学前の事前オリエンテーション

- 本県代表としての意識の醸成
- 留学計画のブラッシュアップ 等



留学後の事後オリエンテーション

- 留学経験の言語化とシェア
- 成果報告会に向けた準備 等



※ 掲載の写真はイメージです。画像提供：文部科学省

事前・事後オリエンテーションは参加が必須です。

特徴④ 充実のコミュニティ

4

派遣留学生ネットワークの提供

留学後の継続的な学修や交流の場としてトビタテ！留学JAPAN派遣留学生ネットワークの提供を行います。「とまりぎ」では、ネットワークのベースとなるオンラインでのプラットフォーム構築に加え、同窓会で直接対話する機会や、各地域別に地域の特色を生かしたイベントを実行しながら独自のコミュニティを形成しています。また、本事業における派遣留学生ネットワークの提供についても行います。

第5回「とまりぎ祭」同窓会 2019年8月31日 350人参加 @文科省



高校生コース第5期生ウェルカムパーティー 2019年6月8日 130人参加 @芝浦工業大学



第1回「トビタテ文化祭」 2020年2月16日 450人参加 @文科省



ブース出展による留学の実演発表



ステージでの留学成果パフォーマンス



様々なトビタテ生の留学活動記録



文化庁日本博とのコラボ企画

スライドは全国版
トビタテ！留学
JAPANのネット
ワークイメージ



徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業 全体像

奨学金等の支給だけでなく、企業等も参画する選考や事前・事後オリエンテーション、派遣留学生ネットワークの構築を図り、徳島の持続的発展を支える次世代の地域リーダーを育成するとともに、海外留学の機運醸成や、派遣留学生が留学を通じて得た知見と経験の地域社会への還元による地域の活性化等を図る仕組みを創出

派遣留学生選考会

- ・意欲と情熱のある生徒等を人物重視で選考

壮行会 事前オリエンテーション ※【全国版】事前研修

- ・徳島県の代表としての意識の醸成
- ・留学計画のブラッシュアップ

留学 探究活動

- ・様々な人との交流を通じて、地域課題の解決を探求

事後オリエンテーション ※【全国版】事後研修

- ・留学を通じて学んだことの言語化
- ・体験のシェアと相互の学び合い
- ・将来の目標設定

成果報告会 コミュニティ活動等

- ・留学の成果を発信、地域への還元
- ・将来に渡って学び合う仲間とのつながり
- ・地域での留学機運醸成

2026年4月～5月

6月

7月～10月

12月

2027年2月

- ・留学終了者を対象とした企業×高校生の対話による価値創造の機会を創出

徳島に貢献する人材へ

「徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成協議会」概要

3

募集コース



募集コース・支援予定人数

募集要項P.6~7



募集コース

最大4人でのチーム応募が可能！

支援予定人数

OURとくしま探究コース

42人

STEAM探究コース

2人

スポーツ・芸術
探究コース

2人

マイ好奇心探究コース

2人

社会課題探究コース

2人

※新高校2・3年生は第一日程に応募、新高校1年生は第二日程に応募してください。

徳島県の特性やその課題についてよく学び、地域への愛着を持ち、将来、徳島県の発展のために貢献しようとする志を育むとともにアントレプレナーシップを持って課題解決や特性化、社会貢献につながる探究活動に取り組む留学計画。

コースの選び方



- ① 探究活動の内容が、ふるさと徳島に関するものや、自分の興味・関心、得意分野、探究活動をふるさと徳島のために役立てたい場合、「OURとくしま探究コース」。
- ② 探究活動の内容が、STEAM領域に関するものや、分野を問わずAIやIoT、理科の見方・考え方や数学的な見方・考え方を活用して行うものの場合、「STEAM探究コース」。
- ③ 探究活動の内容が、スポーツ・芸術分野に関するものの場合、「スポーツ・芸術探究コース」。※実技経験や実績がなくても応募可能です。
- ④ 探究活動の内容が、自らの興味・関心に基づいた疑問や未知の事柄を解明・追及したいというものの場合、「マイ好奇心探究コース」。
- ⑤ 探究活動の内容が、社会課題の解決や活性化、社会貢献に関するものの場合、「社会課題探究コース」。



コース区分	コースのねらい
①産業イノベーション創出コース ～とくしま活力無限ラボ～	徳島の産業をじっくり見つめ、地域の“しごと”の未来を考えながら、自分の視野と可能性を広げ、地元を元気にする意欲を持つ人を育てる。また、自由な発想と好奇心を大切にしながら、未来を考えるアイデアを力タチにする力を育み、徳島の明日をもっとおもしろくする人を育てる。
②地域価値創出コース ～とくしま価値再発見ラボ～	自然や文化、人々の営みに根ざした“徳島らしさ”を次の世代につなぐために、価値を掘り起こし、新しい方法で発信する力を持ち、地域と共に実践する人を育てる。また、「観る・感じる・伝える」を大切にしながら、徳島にしかない“感動”を見つけ出し、多くの人の心に届く新しい観光体験を創る人を育てる。
③地域共生・レジリエンス 創出コース ～とくしまつながりラボ～	公共・福祉・医療・教育・多文化共生等の観点から、地域における“いのち”に関わる課題と可能性を見つめ、互いを尊重する視点と、誰かを支える行動力を育みながら、“共に生きる”地域の姿を描く人を育てる。また、日々の暮らしを守る防災・減災やインフラの大切さを学び、地域に必要な仕組みやアイデアを探り、人と人のつながりの力を活かす方法を考える人を育てる。
④アジア連携コース ～“とくしま×アジア” ラボ～	徳島の魅力や課題をアジアとの視点で見つめ直し、言語や文化、価値観の違いを超えて他者とつながり、対話・協働から生まれる新たなアイデアに基づく行動に挑戦する人を育てる。

「徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業」 概要

4

要件

徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業HP FAQ

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/glocaleader/faq/>





1

日本国籍を有する者又は応募時までに日本への永住が許可されている者

2

機構及び本協議会が実施する事前・事後研修、事前・事後オリエンテーション、壮行会・成果報告会に参加する意思を表明した者、また、機構及び本協議会が主催する派遣留学生ネットワーク(留学機運醸成のための活動、支援企業等に対する留学計画や活動報告・成果等の情報の提供を含む。)に参加する意思を表明した者

3

在籍高校等において、卒業を目的とした課程に在籍する者

4

在籍高校等が派遣を許可し、受入先機関が受入れを許可する者

5

機構が実施する国内の奨学金「第二種奨学金(予約採用)」に掲げる家計基準の判定に必要な証明書を提出できる者

※本事業では家計基準の判定を必須としています。

※家計基準は、生計維持者(原則として父母2名。ただし、生計維持者が1名になる事例に該当する場合は父、母又は父
母に代わって生計を維持している主たる人のいずれか1名。)の収入・所得金額に基づいて判定してください。

※市町村民税を納税している自治体で発行される2024年1月～12月の所得及びそれに基づき決定する2025年度
(令和7年度(令和6年分))課税証明書(自治体によっては「所得証明書」)の記載内容に基づき、家計基準を満たす
か超えるかを在籍高校等が確認してください。



6

留学に必要な査証を確実に取得し得る者

7

留学終了後、在籍高校等に戻り学業を継続する者又は卒業を目指す者

8

2026年4月1日時点の年齢が30歳以下である者

9

留学中に行うインターンシップ等の報酬や他団体等から留学のための給付型奨学金を受ける場合は、その総額が、本事業による奨学金の総額(留学準備金は含まない)を超えない者



※他の奨学金支給団体側が本事業の奨学金等との併給を認めない場合があるので、当該団体に確認してください。

※文部科学省が実施する「初等中等教育段階からの国際交流促進事業(国費高校生留学促進事業)」の留学支援金との併給不可。

10

過去に本事業、「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～」(【高校生等対象】及び【拠点形成支援事業】)又は「官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN 日本代表プログラム～」(以下「旧制度」という。)の派遣留学生として採用されていない者

※ただし、採用された後、本人の責によらず留学開始前に辞退した者は、要件を満たすものとみなします。



必ず募集要項で詳細を確認してください。



留学計画の要件



募集要項P.18

1

留学先国・地域における留学期間が**2026年7月10日(金)から2026年10月31日(土)**までの計画

※留学開始日が**2026年7月10日(金)**より前の計画は支援対象外

※「留学開始日」とは、受入先機関で活動を開始する日です。日本出発日、現地到着日及び滞在開始日ではありません。



2

留学先国・地域における留学期間が**14日以上65日以内**の計画

※留学終了後、10日以内に帰国する必要があります。



3

受入先機関からの受入許可を留学開始前までに得ることができる計画

※受入先機関とは、諸外国等に所在する法人や団体等で、派遣留学生が実際に学修や探究活動を行う機関です。個人による受入れは認められません。**受入先機関がなく、受け入れの証明や活動を修了したことの証明ができる計画は支援の対象外**です。

※受入先機関が複数ある場合、各受入先機関での活動開始前に受入許可を得る必要があります。

4

在籍高校等が、教育上有益な学修活動と認める計画

※**語学学習のみを行う計画は、支援の対象外**です。ただし、語学学習が留学全体の準備過程又は補助的位置づけとして計画の一部に含まれている場合は、支援の対象となります。



留学計画の要件



募集要項P.18

5

留学の目的に沿った探究活動が含まれている計画



6

アンバサダー活動、エヴァンジェリスト活動が含まれている計画

7

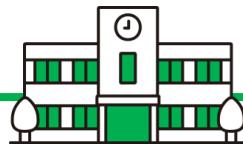
受入先機関の所在地が、外務省「海外安全ホームページ」の危険情報及び感染症危険情報の
「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する地域ではない計画



※応募時点で受入先機関の所在地が「レベル2」以上であっても、選考に差し支えありません。ただし、留学開始時点又は留学中に「レベル2」以上となった場合は、原則、奨学金の支給対象外となります。



必ず募集要項で詳細を確認してください。



1

留学中の派遣留学生の学修活動状況を適切に管理する体制を有すること

2

留学中の派遣留学生に対する適切な危機管理体制を有すること

※文部科学省が定める「高等学校等における海外留学に関する危機管理ガイドライン」に記載のある事項について対応できる体制を整備すること

※留学中及び留学の前後において、本事業の運営等に影響を与える可能性がある事態が生じた場合に、本協議会、派遣留学生本人及びその保護者との連絡、状況の把握及び收拾に努める体制を整備すること

3

派遣留学生の支援に係る事務手続きを行う体制を有すること

※本事業の事務手続きを遅滞なく適切に行う体制を整備すること



在籍高校等の役割について

本事業は、応募～採用後の全手続きについて、在籍高校等を通して行います。応募者がいる高校等は、上記の体制を整備すると共に、募集要項をはじめ、本協議会が作成する各手引きに記載の事項について理解した上で手続きを行う必要があります。



目次

「徳島の未来を拓くグローバルリーダー育成事業」概要

- 1 事業の概要
- 2 事業の特徴
- 3 募集コース
- 4 要件

応募と選考について

- 1 選考の流れと応募方法
- 2 留学計画の注意点
- 3 留学計画の作り方

参考情報

- 1 応募への準備まとめ
- 2 留学大図鑑
- 3 トビタテ公式YouTube
- 4 トビタテ公式SNS
- 5 お問い合わせ先

応募と選考について

1

選考の流れと応募方法

徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業HP FAQ

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/glocaleader/faq/>





選考の流れ

募集要項P.22

新高校2・3年生は「第一日程」、新高校1年生は「第二日程」で応募してください。

第一日程(新高校2・3年生):応募申請開始時期が2026年1月13日(火)

第二日程(新高校1年生):応募申請開始時期が2026年4月1日(水)

★応募申請期限は、第一日程、第二日程ともに2026年4月15日(水)17時

応募は
学校を
通じて

※新高校2・3年生対象の「第一日程」、新高校1年生対象の「第二日程」とともに、応募者全員に
対して書面審査と面接審査による総合審査を行います。

応募申請

総合審査
(書面審査・
面接審査)

採否決定

- ※ 面接審査は、個人面接(チーム応募の場合はチームでの面接)とします。
- ※ 【高校生等対象】と併願することもできます。ただし、【高校生等対象】(第一日程)で採用となった
時点で、それ以降本事業の選考を進めることはできません。また、【高校生等対象】(第二日程)と併願した場
合、本事業で採用となった時点で、それ以降、【高校生対象】(第二日程)の選考を進めることはできません。

チーム応募について(応募は、OURとくしま探究コースのみ)

- ※ 新高校1年生を含めた学年の異なるメンバーでチームを組む場合は、新高校1年生が入学後の第二日程
に申請してください。
- ※ 応募者は、必ず在籍高校等(又は入学予定の高校等)を通して、**全員が応募申請を行ってください。**代表
者1名による応募申請はできません。
※チーム応募の手引きを必ず確認してください！



応募者

応募者は、必ず在籍高校等(又は入学予定の高校等)を通して応募申請を行ってください。個人で応募申請することはできません。応募の可否について、在籍高校等(又は入学予定の高校等)に必ず確認してください。

学校に提出する書類

- ①2026年度(第11期)【拠点形成支援事業】徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業留学計画書(様式1)※チーム応募の場合は、チーム応募留学計画書(様式2)を提出※原則、電子媒体で提出。やむを得ず紙媒体で提出する必要がある場合は、在籍高校等に確認をしてください。
- ②生計維持者の課税証明書

在籍高校等担当者

- ①応募者の生計維持者の課税証明書で家計基準の判定を行い、家計基準判定結果を必ず様式1または様式2に記入してください。
- ②申請書(様式3)は学校ごとに作成してください。
- ③学校確認リスト(様式4)は応募者ごとに作成してください。

在籍高校等へ提出するもの【応募者】

提出対象者

原則 応募者の生計維持者2名(父母)

※父母がいる場合は、原則として父母2名が生計維持者となります。

**例外 応募者の生計維持者1名**

※生計維持者が1名(父母のいずれかや、父母に代わって生計を維持している主たる人)となる場合については、機構のホームページに掲載している事例及び「生計維持者に係るQ&A(予約採用)」を参照してください。

参考:「生計維持者について」(日本学生支援機構ホームページ)

提出書類

市区町村民税を納稅している自治体が発行する、
令和7年度(令和6年分)課税証明書



※自治体によって「所得証明書」等、名称が異なります。

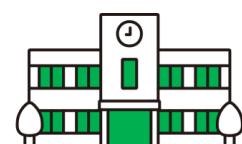
※生計維持者の両名又はいずれかが海外に居住しているため提出できない場合は、令和6年1月～12月の給与明細のコピー等、代替の書類を提出してください。

提出先

応募者の在籍高校等

※在籍高校等が、応募申請時に応募者の家計基準を入力する必要があります。

事前に判定ができるよう、必ず応募申請期限より前に在籍高校等に提出してください。





新高校1年生のみなさんへの注意事項

- 「第二日程」で応募してください。
- 応募は2026年4月1日以降に入学した高校等を通して行います。
- 応募を希望する場合は、**応募の可否を、入学予定の高校等に必ず確認してください。**

特に「第二日程」は応募申請期間が短いため、可能であれば、3月末の合格者招集日に、
入学予定の高校等に応募の意思表示を行う等、連絡をされることを推奨します。



審査の観点

募集要項P.23



計画(留学計画の内容)

- 留学の目的や学びたいことが明確であるか、応募理由が明確であるか
- 留学の目的を達成させるために適切な「留学先」「期間」「探究活動内容」であるか
- 今回の留学で得た成果を自分の将来にどのように活かすか、徳島県にどのような形で還元しようと考えているか
- 探究テーマに関する徳島県の理想像と、その実現に自身が留学を通してどのように貢献できるか

人物

- 本要項「4. 求める人材像」で示したような人材であるか

本事業では、派遣留学生が「社会にイノベーションを起こすグローバル探究リーダー」として日本の未来を創る人材として、特に、次のような人材へと成長し、活躍することを期待しています。

- ◊ Glocal Leader (グローカルリーダー)
- ◊ Next Bridge Builder (次世代架け橋人材)
- ◊ Global Inspiration Catalyst
(グローバル・インスピレーション・カタリスト)

好奇心

チャレンジ精神

独自性

リーダーシップ

等

全体を通して、ストーリーとして**自分自身の言葉**で伝えることができるか



全体スケジュール

募集要項P.25

第一日程・第二日程共通

	第一日程(新高校2・3年生)	第二日程(新高校1年生)
応募者から在籍高校等への応募申請提出期間	在籍高校等が指定する期間	入学予定の高校等が指定する期間
在籍高校等から本協議会への応募申請開始時期	2026年1月13日(火)	2026年4月1日(水)
在籍高校等から本協議会への応募申請期限	2026年4月15日(水)17時	
総合審査(面接審査)		2026年5月3日(日)
採否結果通知		2026年5月下旬予定
採用者の手続き		採用決定後に詳細を通知します。
新・日本代表プログラム壮行会(参加任意) ※機構主催	<東京> 6月13日(土)午前	<大阪> 6月20日(土)午前★参加推奨日
新・日本代表プログラム事前研修(参加必須) ※機構主催	<東京> 6月13日(土)午後	<大阪> 6月20日(土)午後★参加推奨日 6月21日(日)午後
徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業 壮行会 兼 事前オリエンテーション(参加必須)		2026年6月14日(日)午後
留学期間	2026年7月10日(金)～2026年10月31日(土)まで	
新・日本代表プログラム事後研修(参加必須) ※機構主催		2026年秋以降順次
徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業 事後オリエンテーション(参加必須)		2026年12月(予定)
徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業 成果報告会(参加必須)		2027年2月初旬～中旬(予定)

応募と選考について

2

留学計画の注意点

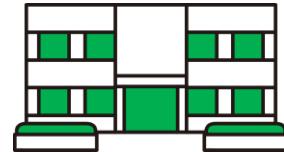
徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業HP FAQ

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/glocaleader/faq/>



受入先機関とは

諸外国等に所在する法人や団体等で、
派遣留学生が実際に学修や探究活動を行う機関で、
派遣留学生の受け入れの証明や、活動修了の証明が可能な機関



以下は受入先機関として認められません。



- 日本に所在する法人・団体等
※日本に所在する法人・団体等の海外事務所は認められます。
- 滞在先(ホームステイ先、寮、ホテル等)
- 留学あっせん業者(留学エージェント、旅行代理店、現地ツアーハウス等)
※留学あっせん業者が受入先機関として認められるのは、留学計画の活動内容が留学あっせん業者の業務・活動に関するものである場合のみです。
- 個人(親戚・知り合い、教師等)
※ただし、個人が経営する事業に関する活動を行う場合は、その法人・団体等が受入先機関として認められます。

活動修了の証明

奨学金の支給申請には、**受入先機関で活動を修了したことの証明**が必要です。

修了証明書根拠資料の例

- ・原則、受入先機関が発行した書類であること。
- ・次の項目を網羅していること。

- 発行日
- 派遣留学生氏名
- 留学期間
- 受入先機関名

※発行元・活動を修了したことがわかること



AAA English School Vancouver

CERTIFICATE

This is to certify that **TARO TOBITATE** has successfully completed the following course.

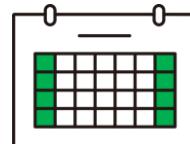
Start Date:	25/08/2026
End Date:	30/09/2026
Course:	English 40 lessons
Level of Study:	Mid-Intermediate


Dr. XXX XXXXX
Principal
AAA English School


Date: 30 September, 2026

9999 XXX, XXXXXX, Vancouver, Canada
TEL: 00000 E-mail: XXXX@XX.XX

留学期間(=活動期間)とは



受入先機関での実際の活動の開始日から終了日までの期間



以下の期間は、受入先機関での活動を行わない場合は留学期間に含まれません。

- ・ 渡航にかかる期間
- ・ 帰国にかかる期間
- ・ 他の国・地域への移動期間



受入先機関が証明する受入れの期間と一致する必要があります。

受入先機関が発行する修了証明書等の書面で派遣留学生の受入れを証明できない日程は留学期間に含まれません。

留学開始日



受入先機関で活動を開始する日。活動開始日。



日本出発日、現地到着日、滞在開始日

留学終了日



受入先機関で活動を終了する日。活動終了日。



現地出発日、日本到着日、滞在終了日

留学期間(=活動期間)とは

活動を行わない日(日本出国日、現地入国日、現地出国日、日本入国日、
2カ国目への移動にかかる日数など)を除いて14日以上65日以内であることを確認してください。



- 8月31日(月)から9月11日(金)までの12日間は語学学校に通い、12日(土)と13日(日)の2日間はボランティア団体の活動に参加する。



- 8月1日に入国しホームステイを開始する。翌日8月2日から14日まで13日間活動を行う。
→留学期間は8月2日～14日の13日間のため、支援対象外。



- 8月30日(日)に入国し、翌日の8月31日(月)から9月11日(金)までの12日間は語学学校に通う。
12日(土)は公園でのインタビューや博物館の見学を行うが、受入先機関はない。
13日(日)に出国する。
→留学期間は8月31日～9月11日の12日間のため、支援対象外。



留学期間について

募集要項P.18~19



日	月	火	水	木	金	土
	1 留学(活動)開始日	2	3	4	5	6 日本出国日
7 現地到着日	8	9	10	11	12	13
語学学校の受入期間						
14	15	16	17	18	19	20 NPO団体でのインターン受入期間
語学学校の受入期間						
21	22 博物館での調査受入期間	23	24	25	26	27 現地出国日
NPO団体でのインターン受入期間						
28 日本到着日	29	30	31	留学(活動)終了日 ※現地出国日に活動を行っているので、留学期間に含まれます。		

語学学校の受入期間

8日～19日(12日間)

NPO団体でのインターン受入期間

18日～27日(10日間)

博物館での調査受入期間

22日～23日(2日間)

留學期間(活動期間)

8日～27日(20日間)

※それぞれの受入先機関の活動日数の合計24日間ではあります。



留学期間について

募集要項P.18~19

日	留学(活動)開始日						
日本出国日	1	2	3	4	5	6	
現地到着日	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31	1	2	3	

語学学校の受入期間

語学学校の受入期間

語学学校の受入期間

語学学校の受入期間

NPO団体でのインターン受入期間

留学(活動)終了日

現地出国日

日本到着日

語学学校の受入期間

1日～26日(26日間)

NPO団体でのインターン受入期間

30日～1日(3日間)

留学期間(活動期間)

1日～翌月1日(29日間)

※27日～29日の3日間は活動を行っていないため、32日間ではなく、29日間になります。



海外危険情報・感染症危険情報の取扱い



募集要項P.18

外務省 海外安全ホームページ

留学開始時点または留学中に受入先機関の所在地(都市レベル)が「レベル2:不要不急の渡航は止めてください。」以上に該当する場合、奨学金を支給することはできません。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>



危険情報

国・地域別の海外安全情報 地図をクリックしてください 海外安全情報とは?

+で拡大すると国・地域名が表示されます。

感染症危険情報

国・地域名からの検索

国・地域名を入力してください 検索

危険レベル

- レベル1 十分注意してください。
- レベル2 不要不急の渡航は止めてください。
- レベル3 渡航は止めてください。(渡航中止勧告)
- レベル4 退避してください。渡航は止めてください。(退避勧告)

必ず登録を!

最新の海外安全情報をメールでお届けします。
緊急時の連絡、安否確認、支援などが受けられます。

3ヶ月未満の渡航 たびレジ

3ヶ月以上の渡航 オンライン在留届 ORR Overseas Residential Registration.net

応募と選考について

3

留学計画の作り方



STEP1

なぜ留学したいのかを明確にする

なぜその国・地域に？何を探究したい？何を経験したい？
なぜそのことに関心を持つようになった？

過去・現在



STEP2

ゴールを設定する

大きなゴール(将来の夢、日本社会への貢献・還元)
小さなゴール(留学で実現したいこと、帰国後になっていたい姿・状態など)

将来

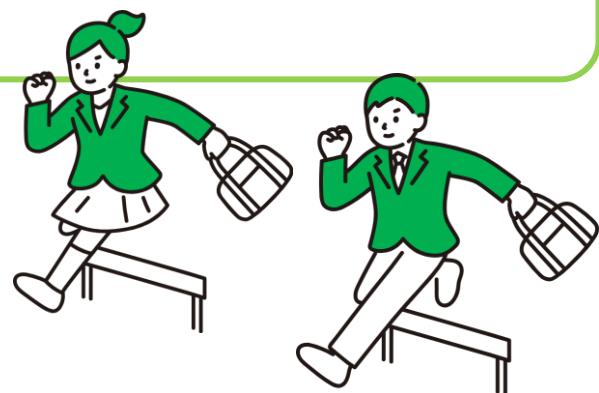


STEP3

そのために何をするべきなのかを決める

留学先での探究活動、経験したいこと
アンバサダー活動、エヴァンジェリスト活動

留学





留学計画の作り方

留学計画

【テーマ】

【目的】

【いつ】

【どこ】

【何を(探究活動)】

将来

将来の夢、なつていていき姿、日本社会(徳島県)への貢献・還元

過去

人生で最も印象に残っている出来事、特に頑張ったことや熱中して取り組んできたこと

現在

自分の軸や強み、関心があること、現在取り組んでいること

1

学校の留学プログラムを活用する

2

留学あっせん業者が提供する留学プログラムを活用する

※留学あっせん業者：留学手続き代行・留学先あっせん・滞在中のサポートなどを行う業者・団体
(例)留学エージェント、旅行代理店

3

自ら受入先機関を探し、留学プログラムを手配する



① ② の場合…

在籍高校等が教育上有益な学修と認めるプログラムであれば活用することが可能です。

ただし、本事業は生徒等が自ら立案・計画した留学計画を支援するものです。

既存のプログラムの内容をそのまま留学計画とするのではなく、生徒等が自ら立案・計画する活動を加え、独自性のある留学計画を作成してください。



留学あっせん業者の利用について

募集要項P.19



- 留学あっせん業者が提供する留学プログラムを利用する場合であっても、**本事業の留学計画の要件を必ず満たす必要があります。**
- 本協議会では、留学あっせん業者と応募者を仲介することはしていません。
- **本協議会及び機構が留学あっせん業者や当該団体が持つ留学プログラムを公認・認定することはありません。**

※留学あっせん業者がHP等で「トビタテ！に利用できるプログラム」と銘打っている場合がありますが、**本協議会及び機構が認定しているプログラムは一切ありません。**本事業の留学計画の要件を満たしていない可能性もありますので、注意してください。

- 留学あっせん業者と応募者との間でトラブルが発生した場合でも、本協議会は責を負いません。

<トラブルの例>

- 業者の手配ミスにより、受入先機関での活動ができないことが渡航後に発覚した。
- 「トビタテ！に利用できる」と記載されていた14日間のプログラムに申し込んだが、渡航と帰国にかかる日を除いた活動期間が12日間のため、「留学計画の要件」を満たさないことが発覚した。

参考：海外留学情報サイト（日本学生支援機構）

「留学あっせん業者の利用について」

https://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/basic/agency/



※留学あっせん業者の利用を検討している場合は、上記サイトを参考にしてください。

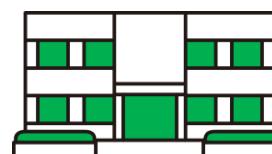


留学計画に、受入先機関として「留学あっせん業者」を記載しないでください。

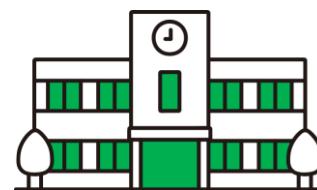
※留学計画の活動内容が留学あっせん業者の業務・活動に関するものである場合を除く。



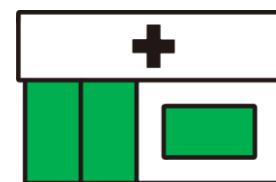
現地のツアー会社A



B団体



C小学校



D病院



現地のツアー会社Aが催行する教育支援ボランティアプログラムに参加し、B団体・C小学校・D病院を訪れる。



B団体・C小学校・D病院が受入先機関

例外

現地のツアー会社Aで観光業に関するインターンを行い、その活動の一環として、B団体・C小学校・D病院を訪れる。



現地のツアー会社Aが受入先機関





採用後の留学計画の変更

採用後、留学計画(留学期間、受入先機関、国・地域等)に変更が生じた場合は、留学計画の**変更申請**の手続きを行う必要があります。計画変更の内容によっては選考委員による**再審査**を行います。

注意事項

- 再審査の結果、変更が承認されない場合や、奨学金の支給を終了する場合があります。
- 再審査には回数の制限(原則2回)があります。
- 応募の段階から熟慮のうえ留学計画を作成し、申請してください。
- 変更申請手続きの詳細については、採否結果通知後に公開する「事務手続きの手引」を確認してください。
- **採用決定後、留学計画の変更による奨学金等の支給額の増額は行いません。**

※採用後、応募時の留学計画から「奨学金月額」、「奨学金支給対象月数」および「留学準備金金額」を本協議会が算出し、**支給する留学準備金・奨学金の上限額**を通知します。



事務手続きの手引き

留学準備金・奨学金は、自動的には支給されません。

採用後は、「**事務手続きの手引き**」(採否結果通知後公開予定)に添って、留学準備金・奨学金を受給するために必要な手続きを行っていただきます。

手続きは在籍高校等を通じて行いますが、採用者の皆さんのが主体的に手続きをしてください。



目次

「徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業」 概要

- 1 事業の概要
- 2 事業の特徴
- 3 募集コース
- 4 要件

応募と選考について

- 1 選考の流れと応募方法
- 2 留学計画の注意点
- 3 留学計画の作り方

参考情報

- 1 応募への準備まとめ
- 2 留学大図鑑
- 3 トビタテ公式YouTube
- 4 トビタテ公式SNS
- 5 お問い合わせ先



応募への準備まとめ:応募者と保護者のみなさま

資料

募集要項・チーム応募の手引き・FAQ(公式HP上)

HP
(随時確認)

徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成事業

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/glocalleader/>



渦巻く情熱を
世界へ!
トビタテ、未来へ



対象者別メニュー
NAVIGATION

高校生等のみなさま →

保護者のみなさま →

教職員のみなさま →

企業のみなさま →

在籍高校等
への相談

本事業は、在籍高校等が応募から採用後の事務手続きを行います。

応募を希望する場合、まずは在籍高校等に応募の可否を確認してください。

また、応募申請する留学計画は、在籍高校等が教育上有益な学修活動と認める必要があります。

応募する際は、留学計画内容も含め、在籍高校等と相談してください。

留学計画書等
応募様式

留学計画書は応募者本人が作成する必要があります。

留学計画書の記入例を参考にしてください。





留学大図鑑



留学大図鑑

トビタテに採用された先輩の留学体験談や、後輩へのアドバイスなどを掲載しています。
留学計画の作成にぜひ活用してください。

<https://tobitate-mext.jasso.go.jp/zukan/>





トビタテ公式YouTubeのご案内



YouTube



留学に「興味がある！」「してみたい！」「楽しそう！」と思う方へ
留学経験のある先輩達に“留学”に関するインタビューに答えて
いただいたり、留学に関する情報を発信しています！

『うちの子、トビタテの奨学金で留学しました』
2分半版



『中高生が語る、留学のリアル』 なんで留学しないの?
1分半版





トビタテ公式SNSのご案内



Instagram



X



Facebook

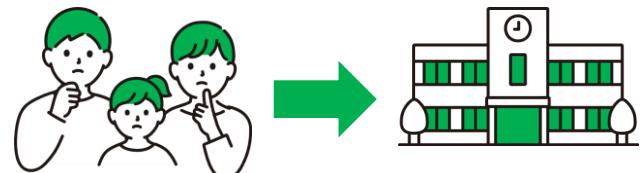


note



応募者及び保護者のお問い合わせ先

在籍高校等の担当者



※応募者及び保護者の方は、在籍高校等の担当者を通じてお問い合わせください。

下記の問い合わせ先は在籍高校等の担当者専用です。

※応募にあたり、在籍高校等ごとのルールがあることがあります。

事務局は、応募者及び保護者の方からのお問い合わせには、原則回答いたしません。

在籍高校等のお問い合わせ先

徳島の未来を拓くグローカルリーダー育成協議会事務局

(徳島県教育委員会高校教育課内)

電話(088)621-3134(3121)※平日8:30~17:15